

(投稿者: 怨是)

登録タグ: [エントリヒ](#) [メイド](#) [怨是](#) [銃](#) [黒旗](#)



([旧Ver.立ち絵](#) / [2Pカラー](#))

概要

「お気付きでないのですが、貴女のような節度を守らない輩が、MAID全体の品格を貶めるのです」

Firthor, “軍勢の戒め”を意味するヘルフィヨトルをもじって名づけられた。
[軍事正常化委員会](#) (通称: 黒旗) 所属のMAIDで、[グライヒヴィッツ](#)の側近。
グライヒヴィッツのボディガードを勤める傍らで、黒旗に所属する全てのMAIDを間接的に管理する業務も行う。
黒旗の掲げる行動方針と自らの役割による限定された行動範囲とのジレンマに悩みつつも、組織の道德観から公言をはばかれている。

また劣等感が出しやすく、特殊能力を持っていたり高い戦果を上げるMAIDへの態度は、味方であろうと極めて冷淡。
特にもう一方の側近を務める[イレネ](#)がすぐに出撃できるという状況が気に喰わない。
唯一[ジークフリート](#)に対してだけは妄信とも云えるほどに信仰心を抱いており、価値基準をジークのスペックに合わせている節がある。

ようするにすごく気難しく短気なやっかみ屋さん。

- 通称: 「最高管理者殿」「黒旗の秘書」「いつも居るほうの側近」「張子の虎」「事務所の鬼神」

出身：[エントリヒ帝国](#)

- 所属：エントリヒ帝国国防軍参謀本部 [軍事正常化委員会](#)
- 階級：[最高管理者](#)（黒旗におけるMAID用階級、通常階級で大将に相当）
- 装備：バハウザーM720「シュネルフォイア・クルツ」、MG34K-38M、軍刀
- 身長：173cm
- 誕生：1941年7月20日
- 年齢：外見23歳（実働4年目）
- 護衛対象：[グスタフ・グライヒヴィッツ](#)
- 好き：唯一神[ジークフリート](#)、力の使い方を弁える者、立て続けに仕事が成就した瞬間
- 嫌い：下劣な力、使い道も解らないに乱暴に振る舞う者、無能

やっかみ

気難しさ

忍耐力

胃薬 3錠

頭痛薬 ちょっと飲み過ぎな感はある

バハウザーM720「シュネルフォイア・クルツ」

帝国製の軍用大型自動拳銃を、MAIDの腕力に合わせて改造したもの。

使用弾薬を9mmに変更し、バレルを切り詰めて短銃身化。

大型拳銃の重量を保ちながらマシンガンとほぼ同等の性能を得ており、人間を相手にした場合において高い攻撃力を発揮、ただし、Gを相手取った場合の威力不足は否めず、更に短銃身による飛距離や命中率の低下が課題となっている。

種別	自動拳銃
製造	Bachauer-Werke AG
口径	9mm
銃身長	90mm
使用弾薬	9mm × 19mm
装弾数	10/20+1発
作動方式	シングルアクション式ショートリコイル
全長	235mm
重量	1.08kg
初速	350m/s
有効射程	80m

MG34K-38M「メードカービン（MAIDs' Carbine）」

MG34汎用機関銃（セミオート/ドラム給弾仕様）を大幅に短銃身化、中近距離での戦闘を重視した派生モデル。

元々はエントリヒ帝国の銃器メーカーが国内MAID向けの装備として1938年に再設計したもので、ルージャ大陸各国から“メードカービン”と呼ばれていた。

しかし、[303作戦](#)によって帝国内のMAIDが激減した直後は、[偽装MAID](#)らに弱装弾を使わせてそれらしく見せるなどの皮肉じみた運用法も多発した。

MG42V汎用機関銃、またその短銃身モデルが登場してからはすっかり下位互換という扱いになってしまったものの、MAID用火器としてはかなり完成度の高い名銃。

フィルトルの所持するものは[アルトメリア支部](#)の設立に伴う再編成の際に買い与えられたマイナーチェンジモデルで、セミオート/三点バーストの切り替えが可能。

種別	自動小銃
製造	Bachauer-Werke AG
口径	7.92mm
使用弾薬	7.92mm × 57mm
装弾数	75発（ドラム給弾）
作動方式	反動回転閉鎖式
全長	825mm
重量	10.5kg
初速	685m/s
有効射程	500m

軍刀

だだの軍刀。

Gとの戦闘に備えるという意味合いも兼ねるものの、殆どただのお飾り。

フィルトルはこの軍刀を「刃はあるのに何も斬れない、何も斬らない、まるで私のように」と評価しており、手入れのたびに凹んでいるらしい。

関連

- [グスタフ・グライヒヴィッツ](#) 護衛対象
「総統閣下、次のご命令を」
- [ジークフリート](#) 信仰対象
「ジークフリート様のご加護があれば、我々はまた戦えます」
- [エントリヒ帝国皇室親衛隊](#) 攻撃対象
「両目をよく磨きなさい、あなた方は兵士としての自覚が足りません」
- [ヴェードヴァラム師団](#) 攻撃対象
「ド特定の集まりとか」

- [イレーネ](#) 嫉妬と憎悪の対象
「なぜ、いつも貴女ばかり……能面馬鹿女の分際で」
- [柳鶴](#) 換気の邪魔なので憎悪の対象
「その名状し難い串刺し鶏肉を室内で焼かないでいただけませんか、パーベキューの真似事など」
- [マーシャ](#) 何かとがめついで憎悪の対象
「貴女の本職はいたずらに戦火を広めるだけです、ここで働くべきです」
- [ロナ](#) ウジウジしてるわ後ろ暗いわで憎悪の対象
「その態度は何ですか、敬意を忘れた者に言葉を語る資格などありません、猿山にでもお行きなさい」
- [ゲルセミナ](#) ロナに体罰を加えると絡んでくるので憎悪の対象
「粗相を助長させるような発言は控えていただけますか」
- [カミラ](#) あまりに調子こいてウザいので憎悪の対象
「上層部の苦勞も知らずに……」
- [レオーネ](#) ホンキで調子こいてウザいので憎悪の対象
「貴方の腰掛ける椅子など何処にも在りません、ルールを守れないのであれば早々に退場してもらいましょうか」
- [エルフィファーレ](#) 新入りの癖に妙に上から目線っぽいので憎悪の対象
「あとは黙って仕事さえして下されば結構、部下の教育は私の領分ですので」
- [シリル](#) 男の癖にみょうに女々しい上に仕事に私情を混ぜるので憎悪の対象
「いつから軍事正常化委員会は軟弱者の駆け込み寺になったのでしょうか？ 貴方にはV4辺りがお似合いかと」
- [アズ](#) 微妙にグレーゾーンだったりで警戒対象
「背中のがれが認められる前に基準が変わってしまえば、貴方も削除される日が来るでしょう、せいぜい綱紀肅正を心がける事です」
- [カレン](#) 関知する限りでは最も優秀な部下の一人
「その忠誠心、模範的です」
- [エーアリヒ](#) 優秀な部下ではあるが何かと一言多いので憎悪の対象
「最後の一言は余計です、黙って仕事をなさい」
- [ガレッサ](#) 優秀な部下ではあるがイマイチ鈍いので微妙
「評価者の姿勢がなっていない、身内であろうと毅然とした態度を取る事、私情は挟まない」
 - [クラウス・フォン・バルシュミーデ](#) 警戒対象
「……」

- [フィルトル\(メードダス\)](#) [suzuki](#)さんは「あざーっす！」という感謝の対象

登場作品

- [帝国の騒がしき冬](#) 第四話【[道化師](#)】より
- [Legendlogy](#)
- [Legendnize](#)
- [エーアリヒの辛口MAIDチェック](#)

[獣狩りの獅子](#) (外部リンク)

- [フィルトルは味方の賛同が得られないようです](#) (外部リンク)
-